国際連携・留学

創立130周年を機に中長期事業計画（Chuo Vision 2025）が策定され、基本方針の1つとして「グローバル化の推進」を掲げています。

国外留学制度

本学学生は、多彩な留学プログラムを活用して、グローバル社会に羽ばたくための幅広い視野と教養、豊かなコミュニケーション能力を育んでいます。

① 交換留学

本学と学生交換覚書を締結している協定校に、半期または1年間留学する制度です。

② 認定留学

協定校以外の留学希望校に学生が自ら申込を行い、受入承諾後に本学が認定留学先として認めた海外の大学に半期または1年間留学する制度です。

③ 短期留学

春季と夏季の長期休暇期間を利用した1カ月程度のプログラムです。語学講座と文化体験により構成されています。

④ 学部が主催する単位認定を伴う海外派遣プログラム

各学部の特性を生かし、語学の修得だけでなく、インターンシップやフィールドワーク等を組み込んだ多彩なプログラムを展開しています。

⑤ ISEP(アイセップ：1年間または1セメスター)

本学の許可を得て、57カ国350大学以上の高等教育機関のネットワークを有する1979年に米国で設立された世界最大級のコンソーシアムであるISEP（International Student Exchange Programs)加盟大学に留学する制度です。募集時期及び選考方法は交換留学と同様です。学内応募の際、交換留学協定校との併願は可能です。

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
派遣留学生数（合計）	1,268名	623名	701名	1,011名
① 交換留学 (ISEP含む)	115名	8名	69名	133名
② 認定留学	14名	3名	2名	9名
③ 短期留学	282名	0名	0名	16名
④ 学部が主催する単位認定を伴う海外派遣プログラム	857名	612名	630名	853名

プログラム名	法学部	経済学部	商学部	理工学部	文学部	総合政策学部	国際経営学部	国際情報学部
■国際インターンシップ〈スイス〉	●							
■アクティブ・ラーニング海外プログラム〈シドニー〉	●							
■オーストラリア法律短期留学	●							
■スタディツアー〈アメリカ、EU、ベトナム、カンボジア〉	●							
■JICAラオス法整備支援インターンシップ	●							
■海外インターンシップ演習・実習（経済学部）	○	●	○	○	○	○	○	
■グローカル・フィールド・スタディーズ（経済学部）		●						
■UCSD Future Global Leaders Program	○	○	●	○	○	○	○	
■グローバル・キャリア			●					
■グローバル・フィールド・スタディーズ（商学部）			●					
■商学部留学プログラム			●					
■グローバル・スポーツ・ビジネス・キャリア（商学部）			●					
■グローバルインターンシップ（理工学部）				●				
■グローバルスタディーズ（理工学部）				●				
■グローバル・スタディーズ（文学部）	○	○	○	○	●			
■グローバル・ソシオロジー・プログラム	○	○	○		●	○	○	
■外国語研修						●		
■ビジネスインターンシップ Ⅰ・Ⅱ						●		
■Field Studies						●		
■Global Studies							●	
■ICT留学								●
■国際ICTインターンシップ								●

※ 単位認定を伴うプログラム。このほか単位認定を伴わないプログラムもあります。
※ ●は主催学部、○は他学部履修可。
※ 開講科目は変更になる可能性があります。
※ 2020年度、2021年度の数値には、オンライン留学が含まれています。

グローバル化促進プログラム

国際センターでは、国際交流・異文化交流を促進するためのプログラムを実施しています。また、各種イベント実施や異文化交流スペース運営を通して、留学生との交流活動も支援し、学生同士が国際交流を行う機会を提供しています。

主なプログラム

■ 外国語講座

国際センターでは、外国語力向上及び海外留学を促進するため外国語講座を実施・運営しており、これまでに受講者は延べ1万人を超え、満足度の高い人気の講座となっています。本講座では留学に必要となるTOEFL/IELTS講座をはじめ、テストに精通した講師によるTOEIC講座、シーン別の実践トレーニング講座や、オンライン英会話の団体割引制度等、課外講座ならではの充実したプログラムを展開しています。

■ FD・SD研修会

英語による授業実施スキル向上のための教員向けFD研修会、協定校との交流や交渉等の国際化強化のための職員向けSD研修等を実施し、グローバル化に対応した教職員体制確立のための研修を実施しています。

グローバル人材を育む多文化共生キャンパスを目指し、中央大学では多様な異文化理解の舞台を提供しています。

国際寮

2020年4月、本学多摩キャンパス内にオンキャンパスの国際教育寮を開設しました。国際教育寮はユニットタイプ(1ユニット6名構成)の寮で、多様な文化背景を持つ学生達が共同で生活します。寮のコンセプトは、「多様性に富む国際教育寮での生活や交流を通して、様々な文化背景を持つ学生達の多様な学びを促進すること」です。このコンセプトに基づき、寮内では各種イベント、オリエンテーション、ミーティングを実施しています。

このほか、外部業者との提携寮で、聖蹟国際交流寮(多摩市一之宮、ワンルームタイプ、94室)もあります。

Gスクエア

Gスクエアは、多摩キャンパスにおけるグローバル人材育成及び輩出を企図し、学内に居ながら異文化や多様性に触れることのできる国際的な人材育成のきっかけ作りの場所として設置された異文化交流ラウンジです。国際センターの管理のもと、学生スタッフが運営しています。学生同士の言語交流を目的とする「ランゲージ・ラボ」、日本文化を体験・体感する「Japan Day」、留学生との交流を深めるための「Welcome Party・Farewell Party」等、学生視点、かつ学生ニーズに合わせた活動及びイベントを実施することにより、学内における国際交流と異文化理解を促進しています。Gスクエアのイベントや活動に関する情報は Twitter、Instagram で発信しています。

Twitter　　Instagram

Language Lab

語学学習グループ「Language Lab(ランラボ)」は、さまざまな言語の勉強会として自主的に結成され、Gスクエアで活動しています。映画鑑賞の後に感想を述べ合ったり、外国人留学生と言語や文化を教え合ったりするなどの交流があり、語学力を伸ばす場となっています。

グローバルスペース

留学や課外活動に関する相談、資料閲覧など自由に利用ができる交流スペースです。学生の意欲的な学習・研究活動やキャリアデザインなどをサポートしています。

■茗荷谷スチューデントハブ
茗荷谷キャンパス 1階

■Global Lounge / Global Innovation Base
後楽園キャンパス 6号館 7階

研究者交流支援

国際センターでは、各部局における外国人研究者の受け入れや本学教員の学術国際会議派遣等に係る費用の補助などにより、本学の研究者交流を支援しています。

国際連携推進機構

国際化の推進は、世界的に存在感のある多様性を持った大学として、学術文化の発展に貢献するために、最も力を注ぐべき課題の1つです。その課題に応えるべく、本学の国際化をさらに推進し、新たな課題に対応するため、国際化に関する全学的な基本方針の策定及び、その方針に基づく諸施策の実施を目的に、学長を機構長とする「中央大学国際連携推進機構」が設置されています。同機構のもとには、「国際連携推進会議」があり、「国際センター」と連携して国際化を推進しています。

海外協定校一覧

中央大学は、2023年5月1日現在、41の国・地域の211機関と交流協定を締結しています。このうち、約160の機関と学生交換覚書を締結しています。

（　）内は締結年

Americas

カナダ
フレーザーバレー大学 (2011)
ウィニペグ大学 (2016)
ニューファンドランドメモリアル大学 (2016)

アメリカ合衆国
カールトン大学 (1983)
チュレーン大学ロースクール (1986)
ベネディクティン大学 (1987)
メアリヴィル大学 (1987)
アメリカン大学 (1993)
イリノイ州立大学 (2004)
アリゾナ大学 (2004)
レークフォレスト大学 (2005)
ミシシッピ州立大学 (2005)
ボストン大学 (2006)
インディアナ大学 - パデュー大学インディアナポリス (2006)
セント・トーマス大学 (2006)
カリフォルニア州立大学モントレーベイ校 (2006)
東テネシー州立大学 (2006)
パデュー大学ウエスト・ラファイエット校 (2006)
カリフォルニア大学バークレー校 (2008)
サンディエゴ州立大学 (2012)
カリフォルニア大学デイヴィス校 (2012)
ハワイ大学マノア校 (2013)
ワシントン・センター (2013)
テネシー大学ノックスビル校 (2013)
ハワイ大学ヒロ校 (2014)
ミシシッピ大学 (2014)
ノースカロライナ大学アシュビル校 (2015)
パデュー大学ノースウエスト校 (2015)
カリフォルニア州立大学イーストベイ校 (2019)
ノースカロライナ大学シャーロット校（2021）
ミネソタ州立大学マンケート校（2021）
ニューヨーク市立大学スタテンアイランド校（2022）

メキシコ
メキシコ自治工科大学（2013）
メキシコ国立自治大学（2016）

ウルグアイ
モンテビデオ大学（2019）

ブラジル
サンパウロ大学ポリテクニカ校（2020）

チリ
マゼラン大学（2020）

Asia

カンボジア
王立プノンペン大学 (2016)

中 国
吉林大学 (1992)
南開大学 (1993)
北京大学 (1993)
中国政法大学 (1996)
中国人民大学 (2003)
清華大学 (2003)
中国社会科学院法学研究所 (2003)
重慶大学 (2004)
大連大学 (2004)
中国社会科学院研究生院 (2004)
復旦大学 (2006)
浙江大学 (2006)
蘇州大学 (2006)
陝西師範大学 (2006)
雲南大学 (2009)
雲南師範大学 (2009)
昆明理工大学 (2009)
北京科技大学 (2010)
中央民族大学 (2011)
上海理工大学 (2011)
大連外国語大学 (2011)
河海大学 (2011)
中山大学 (2011)
四川大学 (2011)
上海交通大学 (2011)
対外経済貿易大学 (2012)
天津理工大学 (2012)
香港大学 (2012)
大連理工大学 (2012)
香港城市大学 (2013)
北京師範大学 (2013)
同済大学 (2013)
厦門大学 (2014)
華東政法大学 (2015)
武漢大学 (2016)
首都師範大学 (2017)
浙江工業大学 (2017)

インド
シンビオシス国際大学（2014）
インド経営大学院ナグプール校（2020）

インドネシア
ガジャマダ大学 (2003)
インドネシア大学 (2010)
バンドン工科大学土木環境学部 (2016)
ハサヌディン大学 (2017)

韓 国
高麗大学 (1995)
延世大学 (1997)
成均館大学 (1998)
中央大学 (1998)
ソウル国立大学 (2003)
檀國大学 (2004)
淑明女子大学 (2004)
梨花女子大学 (2005)
江南大学 (2006)
漢陽大学 (2008)
慶熙大学 (2008)
仁荷大学 (2008)
建国大学 (2008)
全北大学 (2010)
嶺南大学 (2011)
仁川大学 (2012)
刑事政策研究院 (2017)
済州大学工学部・大学院（工学系）（2020）

ラオス
ラオス国立大学 (2009)

マレーシア
マラヤ大学 (2011)
マレーシア工科大学 (2014)
ウタラマレーシア大学 (2016)
マレーシア科学大学 (2019)

モンゴル
モンゴル国立大学 (2008)

ミャンマー
ヤンゴン大学 (2015)

フィリピン
フィリピン大学（1996）
アテネオ・デ・マニラ大学 (2013)

シンガポール
南洋理工大学人文社会科学部 (2011)
シンガポール・マネジメント大学 (2011)
シンガポールポリテクニックデジタルメディア情報通信技術学部 (2009)

スリランカ
スリジャヤワルデネプラ大学（2017）

台 湾
台湾國立中正大学犯罪防治研究所 (2004)
国立政治大学 (2009)
東吳大学 (2009)
国立中山大学 (2009)
国立中央大学 (2010)
南台科技大学 (2013)
国立台湾大学 (2014)
国立台北大学 (2017)
国立暨南国際大学人文学院 (2017)
国立高雄師範大学 (2018)

タ イ
タマサート大学 (1985)
カセサート大学 (1999)
タイ王国裁判所事務総局 (2013)
チュラロンコン大学経済学部 (2014)
チェンマイ大学 (2015)
パンヤピワット経営大学（2023）

ベトナム
ハノイ国民経済大学 (2005)
フエ大学 (2005)
ベトナム国家大学ハノイ校 (2008)
貿易大学 (2010)
ハノイ科学技術大学 (2011)
水利大学 (2012)
ダナン大学 (2013)

ハワイ大学マノア校

タマサート大学

上海理工大学

ベトナム日本国際学校

Europe

ベルギー
ブリュッセル自由大学（2004）
ルーヴァン・カトリック大学（2013）
ルーヴァン･カトリックサンルイ(ブリュッセル)大学（2019）

クロアチア
ザグレブ大学（1988）

デンマーク
コペンハーゲン大学（2003）
南デンマーク大学（2004）

フランス
エクス・マルセイユ大学（1978）
ESCP ビジネススクール（1982）
リュミエール・リヨン第２大学（1993）
トゥールーズージャンジョレス大学（1996）
ストラスブール大学（1997）
パリ・ナンテール大学（2005）
リヨン政治学院（2012）
パリ・シテ大学（2014）
パリ第 13 大学（2016）
フランソワ・ラブレー・トゥール大学（2016）
イーエム・ノルマンディー・ビジネススクール（2021）

ドイツ
ヴュルツブルク大学（1987）
テュービンゲン大学（1990）
ミュンスター大学（1992）
ベルリン自由大学（1997）
オスナブリュック大学（1998）
ベルリン・フンボルト大学（1999）
フランクフルト金融経営大学（2010）
ミュンヘン大学法学部（2013）
アーヘン工科大学土木工学部･機械工学部（2018）

イタリア
ローマ大学“ラ・サピエンツァ”社会学科（1999）
ミラノ・ビコッカ大学（2004）
ピサ大学（2004）
メッシーナ大学工学部（2019）

オランダ
マーストリヒト大学（1997）
エラスムス大学ロッテルダム法学部・
歴史文化コミュニケーション学部（2017）
フォンティス高等職業教育機関（2017）

ポーランド
ロッズ大学（2006）

ロシア
モスクワ大学（2004）
太平洋国立大学（2020）

セルビア
ベオグラード大学（1988）

スペイン
アリカンテ大学（2004）
サンティアゴ・デ・コンポステラ大学（2004）
コルドバ大学（2018）
サラマンカ大学（2019）

スウェーデン
ストックホルム大学（1992）
リンネ大学（2006）

スイス
西スイス応用科学大学（2004）
ジュネーヴ大学（2010）

トルコ
中東工科大学（2012）

マルタ
マルタ大学（2021）

イギリス
ヨーク大学（1989）
シェフィールド大学（1990）
スターリング大学（1991）
カーディフ大学（1992）
ロンドン大学ユニヴァーシティ・カレッジ（1994）
グラスゴー大学（2005）
マンチェスター大学 人文科学部（2010）
サセックス大学（2015）
セインズベリー日本芸術研究所（2015）
レスター大学（2016）
エッジヒル大学（2017）
ケンブリッジ大学ケンブリッジ言語科学学際研究センター（2020）

アイルランド
ドーセット・カレッジ・ダブリン（2021）

Oceania

オーストラリア
フリンダーズ大学（1992）
オーストラリア国立大学（1993）
サンシャインコースト大学（2012）
アデレード大学（2013）
メルボルン大学アジア研究所（2013）
モナッシュ大学・モナッシュカレッジ（2014）
スウィンバーン工科大学（2014）
西オーストラリア大学（2014）
シドニー大学平和紛争研究センター／日本研究学科（2014）
ニューサウスウェールズ大学（2014）
シドニー工科大学（2016）
西シドニー大学（2018）
ジェームズクック大学（2020）
カーティン大学（2022）

ニュージーランド
オークランド大学 English Language Academy（2014）

Africa

ベナン
アボメ-カラビ大学工学部、水学部および農学部（2020）

外国人留学生の受け入れ

中央大学では、2023年5月1日現在、30の国・地域から945名の外国人留学生が学んでいます。そのうち、学位取得を目的とした正規生は815名、協定校からの交換留学生は121名、その他9名となっています(国・地域別内訳については、右表参照)。

Chuo Vision 2025に定める外国人留学生数1,000名の実現に向け、国際センターでは外国人留学生に対する奨学金等の経済的支援やその他のサポートを行っています。また、本学に在籍する外国人留学生による外国人留学生会の活動を支援し、留学生間や日本人学生との交流を促進しています。

国・地域	人数
中国	582
韓国	206
台湾	24
ベトナム	20
フランス	17
香港	15
アメリカ	11
インドネシア	9
オーストラリア	9
ドイツ	8
シンガポール	7
その他	37

海外拠点

学生交流や研究者交流の促進、学部単位で実施するグローバル・スタディーズなどの活動を活発化させるため、以下の地域に海外拠点を設置しています。

■中央大学パシフィック・オフィス
ハワイ大学マノア校 イースト・ウエストセンター（オアフ島ホノルル）内

■中央大学・タマサート大学コラボレーションセンター
タマサート大学法学部日本法研究センター（タイ・バンコク）内

■中央大学上海オフィス
上海理工大学日本文化交流センター（中国・上海）内

■中央大学ハノイオフィス
日本国際学校（ベトナム・ハノイ）内

このほか、国際戦略強化の１つとして、海外の優れた学校と連携し、優秀な学生を継続的に受け入れる目的で、ハノイ市認定機関日本国際学校(Japanese International School：通称 JIS)と国際連携校協定を締結しました。

また、本学のOB 会組織である学員会の海外支部の協力を得て、海外インターンシップを実施し、実学を通した学びの機会を提供しています。

今後、各海外拠点オフィスを活用して、本学の教育・研究・社会貢献活動をより活発に展開して参ります。

PROSPECTUS

大学概要英語版
（冊子 A4 版 20p）